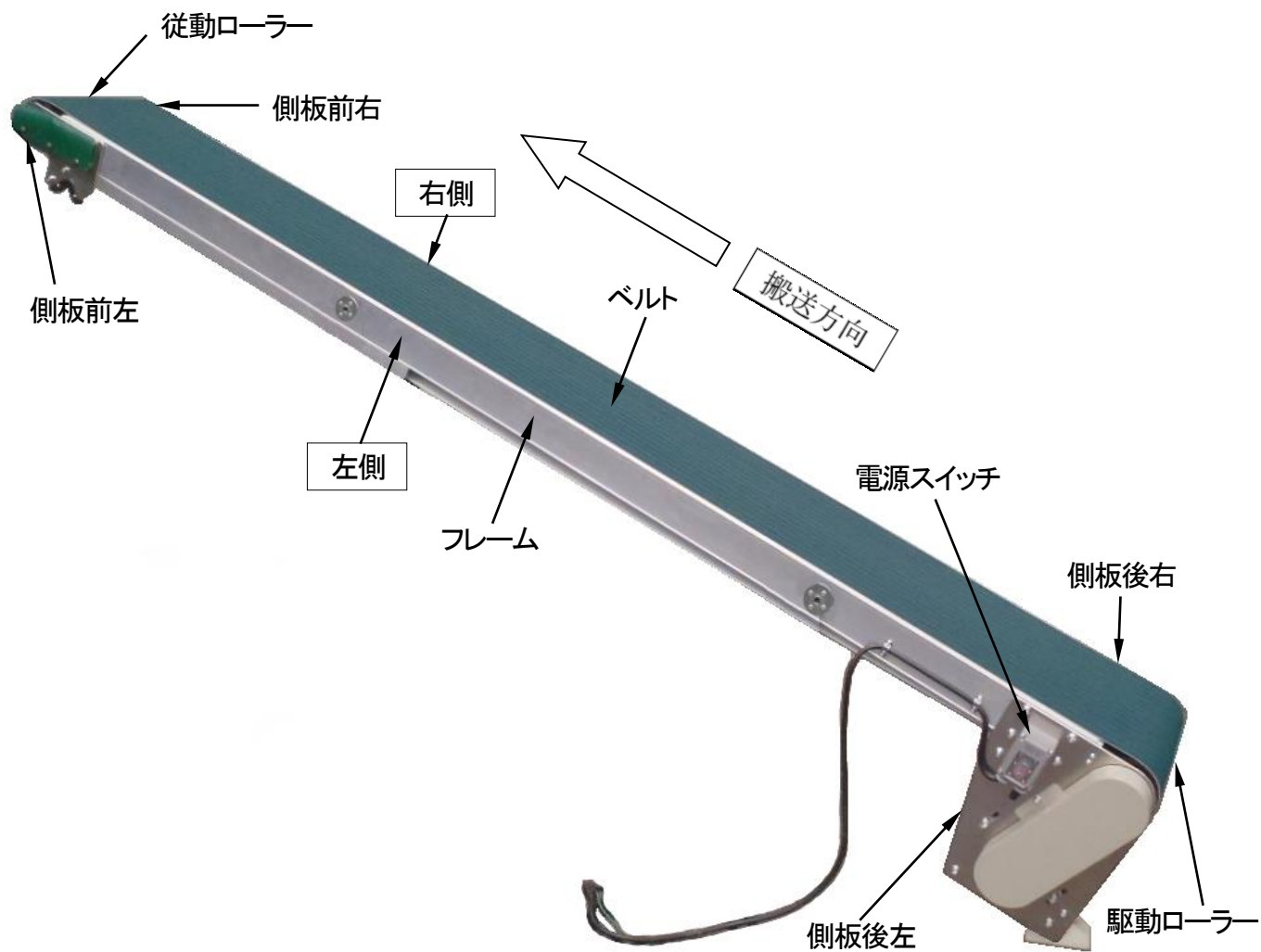

軽コンのベルト調整方法

目次

1. 各部のなまえ	1
2. ベルトのテンション(張り)点検	2
3. ベルトのテンション(張り)調整	3
4. ベルトの位置調整	4

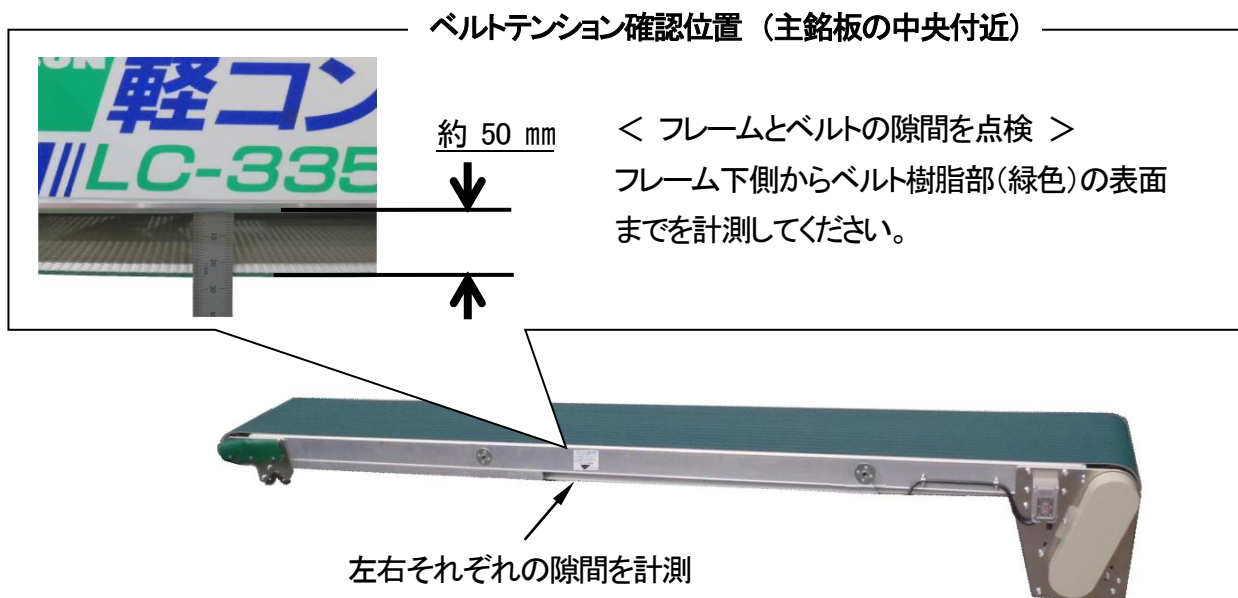
1. 各部のなまえ



2. ベルトのテンション(張り)点検

定期的にベルトのテンション(張り)点検を行ってください。

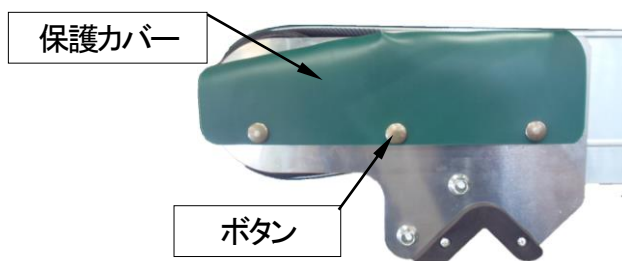
- ① 本機を勾配の無い水平な場所に、ベルトを上にして置いてください。
- ② 右側と左側のフレームのベルトテンション確認位置(主銘板の中央付近)でフレームとベルトの隙間を計測してください。
- ③ フレームとベルトの隙間が 約 50 mm になっているか計測してください。



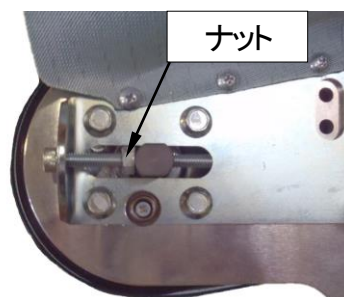
- ④ フレームとベルトの隙間が 約 50 mm になっている場合は、4 ページ 4 項の【ベルトの位置調整】を行ってください。
- ⑤ 隙間が 約 50 mm にならない場合は、3 ページ 3 項の【ベルトのテンション(張り)調整】を参考にベルトのテンションを調整してください。

3. ベルトのテンション(張り)調整

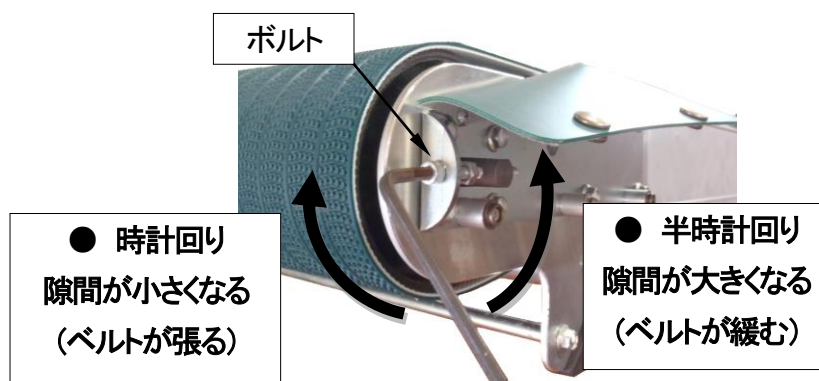
- ① 側板前右と側板前左の保護カバーのボタンを外してください。



- ② 側板前右と側板前左のナットを緩めてください。

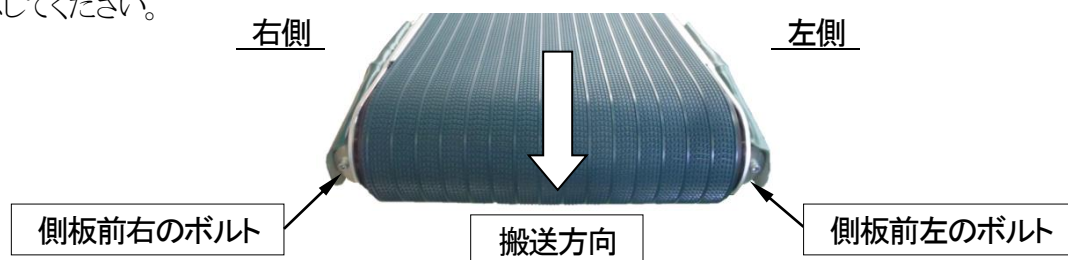


- ③ 付属の六角レンチを使用し、側板前右と側板前左のボルトを片側ずつ回してください。時計回りに回転させるとフレームとベルトの隙間が小さくなります。



- ④ 側板前右と側板前左のボルトを回して、ベルトテンション確認位置(2 ページの【ベルトのテンション(張り)点検】を参照)でフレームとベルトの隙間が 約 50 mm になるように調整してください。

※ 側板前右のボルトを回転させた場合は右側の「ベルトテンション確認位置」で隙間を確認し、側板前左のボルトを回転させた場合は左側の「ベルトテンション確認位置」で隙間を確認してください。



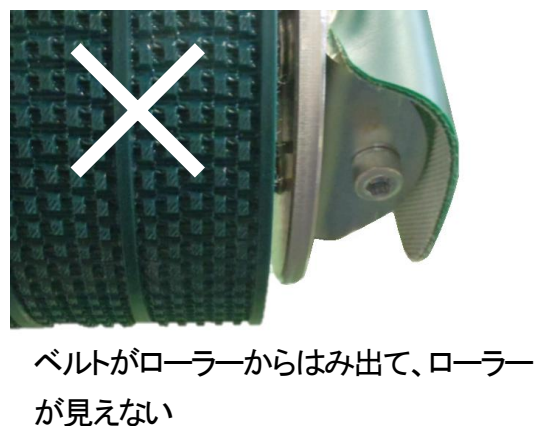
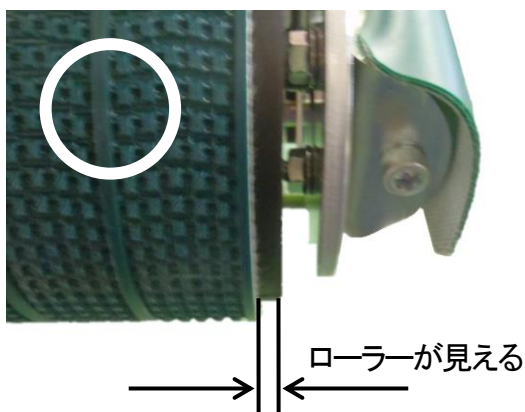
- ⑤ 右側と左側のフレームとベルトの隙間が 約 50 mm になったら、4 ページ 4 項の【ベルトの位置調整】を行ってください。

4. ベルトの位置調整

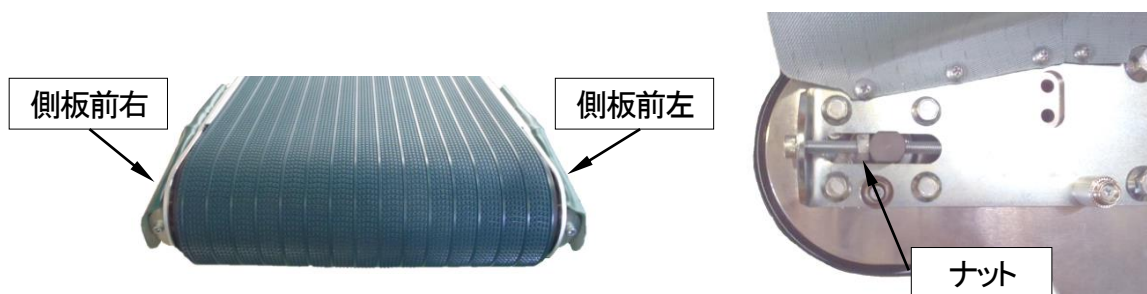
ベルトのテンション調整後又は、従動ローラー部のベルトがローラーからはみ出ている場合は、ベルトの位置調整を行ってください。

※ ベルトがローラーからはみ出ている場合は、ベルトの位置調整の前に、ベルトのテンション点検（2 ページ 2 項の【ベルトのテンション(張り)点検】を参照）を行ってください。

警告 運転中は回転部や駆動部に触れないように十分ご注意ください。
【守らないと】 巻き込みや挟み込みにより、身体に重傷を負う危険があります。



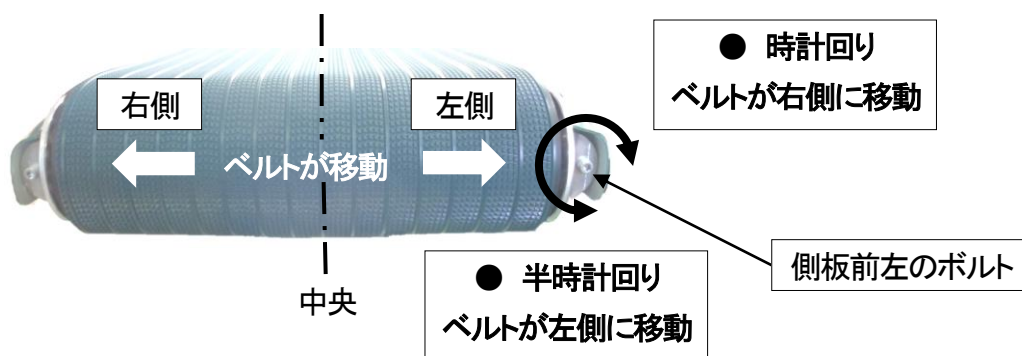
① 側板前左のナットを緩めてください。



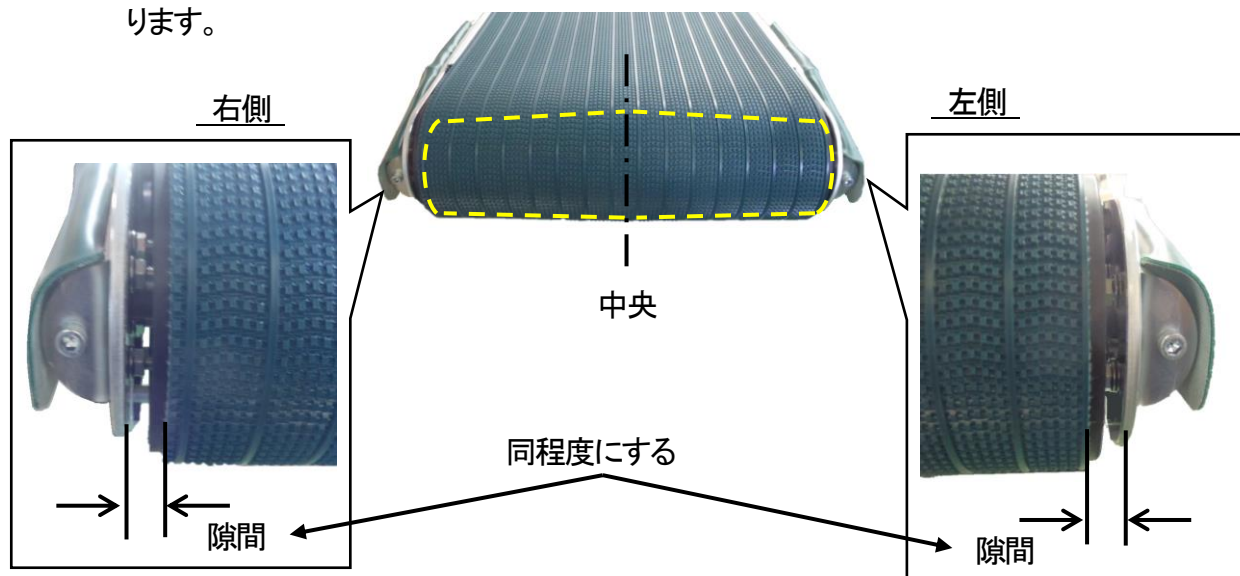
② 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

③ 電源スイッチを **ON** にして、本機を始動させてください。

④ 付属の六角レンチを使用し、ベルトが中央で回転するように、側板前左のボルトを少しずつ回転させてください。ボルトを時計回りに回転させるとベルトが右側に移動します。半時計回りに回転させるとベルトが左側に移動します。



補足 左右の側板とベルトの隙間を同程度に調整すると、ベルトが中央で回転していただきます。



- ⑤ ベルトが中央で回転していることを確認したら、電源スイッチを **OFF** にして、本機を停止させてください。
- ⑥ ベルトテンション確認位置(2 ページの【ベルトのテンション(張り)点検】を参照)でフレームとベルトの隙間を確認してください。右側のフレームとベルトの隙間を計測して、左側のフレームとベルトの隙間が右側の隙間の約±5 mmの範囲に収まっていることを確認してください。

例. ベルトの位置調整後の隙間計測

	右側	左側
フレームとベルトの隙間	49 mm	54 mm

49 mm (右側) + 5 mm = 54 mm なので、
左側の隙間が約 54 mm 以内になっているか。

※ 左側の隙間の数値が、右側の隙間の数値から大きく外れ、且つ負荷運転時にローラーの空転が生じた場合は、ベルトの交換が必要になる場合があります。

- ⑦ 電源スイッチを **ON** にして、本機を始動させて、約 3 分間回転させてください。
- ⑧ 約 3 分後に、ベルトが中央で回転していることを確認してください。
※ ベルトが中央で回転していない場合は、4 ページ④に戻り、再度、ベルトの位置調整を行ってください。
- ⑨ 電源スイッチを **OFF** にして、本機を停止させてください。
- ⑩ 側板前右と側板前左のナットを締め付けて、ベルトの位置調整を終えてください。

